

日本 SPICE ネットワーク 2019 Camp

タイトル : 現場課題に向き合うプロフェッショナル・スキルを磨こう

～ Systems Engineering と Automotive SPICE 活用のススメ ～

セッションリーダー : 河野 文昭 (株式会社 アドヴィックス) 、

セッション担当 : 萩原 一彦 (株式会社 デンソー) 、室谷 隆 (TIS 株式会社)

上記メンバーは、intacs 認定 Automotive SPICE アセッサー、ISO/IEC JTC1 SC7 WG7 (ISO/IEC/IEEE 15288 など
を審議) および WG10 (ISO/IEC 33000 シリーズ、ISO/IEC 15504などを審議) の国内委員、INCOSE 会員などの背
景をもち、プロセス改善の豊富な経験を有する有識者で構成されています。

内容 :

参加者の抱える課題または悩みを題材に、参加者全員のディスカッションをおこないます。Systems Engineering および
Automotive SPICE をエッセンスに、議論を組立てながら、半学半教で課題や悩みの解法を模索します。

事前準備、プレゼンテーション、ディスカッション、振り返りなど、一連の取り組みを通して自身のスキルアップを狙います。

参加条件 :

- ・システムズエンジニアリングハンドブック 第4版 (慶應義塾大学出版会) を各自購入の上、当日持参してください。
- ・Automotive SPICE V3.1 を当日持参してください。
- ・参加者相互のディスカッションをメインとしたセッションですので、参加者には積極的な発言を期待しています。発言の少ない方にはトレーナーからの指名により、質問やコメントを求めます。積極的にディスカッションに加わる気持ちをもって参加してください。
- ・事前に下記5事項を10分以上15分以下で発表できるプレゼン資料にまとめて提出していただきます (当日発表資料) 。
 - 自己紹介 (プライベートなことだけでなく、これまでの業務経験および現在の業務内容も可能な限り、含んでください)
 - 得意分野
 - 本セッションに参加を希望する理由
 - 本セッションに期待すること
 - 現在抱えている課題または悩み (守秘義務事項を含まず、出来るだけ詳しく、分かりやすく)
- ・提出するファイルの容量は3MB未満としてください。プレゼン資料はMicrosoft PowerPoint形式にて作成し、募集締め切り期日までにPowerPointを下記4つの宛先 (アドレス) へ提出してください。

kono@nspice.net

hagiwara@nspice.net

muroya.takashi@tis.co.jp

t_muroya@nifty.com

募集人数 : 最大10名程度

- ・第一希望者が多数の場合、必要事項を漏れなく的確に記載の上、期限内に提出されたプレゼン資料の中から抽選にて参加者を決定します。抽選に外れた方は、第二希望または第三希望でのCamp参加となります。あらかじめご了承ください。
- ・第一希望者が4名に満たない場合は、ワークショップ内容に影響が出るため、本セッションを中止とします。その場合には、第二希望または第三希望でのCamp参加となります。あらかじめご了承ください。

その他 :

- ・事前に提出いただいた資料をセッション参加者のみに配布し、一般公開はいたしません。また、その他の資料配布はありません。

- ・オブザーバー（観察者）や見学者としての参加は受付けておりません。また、抽選で選出後の代理参加はご遠慮ください。
- ・提出するプレゼン資料はプライバシー配慮が必要な事項を記載しないよう、必要に応じて匿名処理などの対応をお願いします。
- ・参加時にはアンケートにご協力ください。セッションの取り組み成果およびアンケートの結果は、学术论文および講演に活用させていただきます場合がございます。予めご了承の上、お申込みください。
- ・本セッションは、少人数ディスカッションおよび手を動かすワークショップを含むため、小部屋で開催予定です。

以上